

第2回「南インドを識る」セミナー

主催：「アジアにおける関わりの多様化に対応した市民研究プログラムの構築」プロジェクト
(トヨタ財団 イニシアティブプログラム 助成プロジェクト)

今回は全3回のセミナーのうちの歴史篇として開催します。

講演 ① 「周縁」からみる歴史

——近現代タミルナードゥにおける政治社会運動史を中心に——

講師：志賀美和子（専修大学文学部歴史学科准教授）

講師プロフィール：1993年から南インド近現代史研究に携わり、97年から99年にはマドラス大学に留学した。南インドのサブ・ナショナリズムであるドラヴィダ運動が地域社会およびインド全体に与えてきた影響を追究している。

講演 ② 都市と広域世界

——越境する人々がつむぐ南インド・スリランカの都市空間——

講師：山田協太（京都大学地域研究統合情報センター特任助教）

講師プロフィール：2000年よりスリランカ、南インドをフィールドに建築史、地域研究の視点から、インド洋の各地に建設されたヨーロッパの植民都市とその住居を研究。インド洋海域世界とヨーロッパの居住文化の双方が流入する、植民都市の居住文化とその現在に関心がある。

日時 —— 2016年5月21日(土) 14:00～17:00

場所 —— 東洋大学 白山キャンパス 8号館 第2会議室(中2階)

アクセス —— [東洋大学ウェブサイト](#) をご覧ください。

(<https://www.toyo.ac.jp/site/access/access-hakusan.html>)

最寄駅は以下のとおりです。

- 都営地下鉄三田線「白山」駅 徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅 徒歩7分
- 東京外口南北線「本駒込」駅 徒歩5分

参加方法 —— お名前・ご所属・ご連絡先を下記アドレスへお送りください。

※ どなたでもご参加いただけます。

連絡先 —— アジア農村研究会*注 藤田高成 anoukai2016@gmail.com

*注 アジア農村研究会は、アジアをフィールドとして活動する地域学研究会です。
詳細はウェブをご覧ください。
<http://anoukai.wix.com/home>

